

今年の夏をふり返って

私は今年の夏のジュニア選手権で金メダルをとるのが目標でした。

この夏、力をつけるために県合宿とJSSS栗崎の強化合宿に参加しました。県合宿では自分のクラブチームが少ない中、他のクラブチームと合同で練習をしました。この県合宿には、私のライバル選手がたくさんいました。なのでジュニア選手権で負けないように、合宿中もみんなに負けずに練習を重ねました。JSSSの合宿では、チームで大会に向けて、一生懸命練習しました。練習後の食事では白ご飯を大盛りにしておかわりをしました。すごくおなががいっぱいになりましたが、その分、次の練習で自分の力を出すことができませんでした。この合宿では、低学年が多い育生コースの人たちも参加するのでみんなをまよめながら行動できるように心がけました。

そして、大会当日。ウォーミングアップでは合宿のときの感覚を思い出しながら泳ぐこ

とができました。

結果は、メドレーリレーと百メートルフリーが銀メダル。五十メートルフリーとフリーが金メダルでした。個人種目である百メートルフリーで二位だったことは、すごく悔しかったです。でも二位という結果は変わらないので、この悔しい思いを五十メートルフリーでぶつけました。五十メートルフリーでは見事一位にかがやきました。そのとき、うれしさをかくしきれないくらい喜びました。初めて一位の台に立ったので、すごくうれしかったし、フリーリレーへ自信となりました。フリーリレーでは私はアンカーでもものすごいプレッシャーがありました。でも、最後まであきらめずに泳ぎきり、一位でフィニッシュすることになりました。正直、勝てると思いませんでした。でも、自分の弱い気持ちに勝ったことと、前の三人が全力で泳いで引き継いでくれたので金メダルをとることができました。表彰式で一位の台に立ったときは、個

人で立ったときとちがったうれしさがありました。
みんなの所に帰るときは、胸を張って
帰ることができました。

このジュニア選手権は私にとって最後の大会
でした。私は、金メダルをとるという目標
を達成することができました。なので、この
夏は私にとって最高の夏になりました。